

## 作って食べよう世界の料理〈インド編〉〈コスタリカ編〉

### 【インド編】

- 日時 6月26日(金) 午前10時～午後2時
- メニュー サンバル他
- 講師 河村研二氏 (スパイス料理研究家)



サンバル

### 【コスタリカ編】

- 日時 7月5日(日) 午前10時～午後2時
- メニュー コスタリカ流セビーチェ他
- 講師 Vinicio Monge氏 (コスタリカ出身の市民)



コスタリカ流セビーチェ

### 〈共通〉

- 会場 潮芦屋交流センター調理室
- 定員 25人 ■料金 2,800円※6月16日(火)からキャンセル料が発生
- 持ち物 食器用フキン・エプロン・マスク・三角巾・筆記用具 ■申し込み 6月10日(水)〈必着〉までにEメールで。(応募多数抽選)
- 問い合わせ 潮芦屋交流センター ☎25-0511/✉ cooking-aca@npo-aca.jp



メールフォーム

## 美術博物館の催し



ホームページ

### 企画展 「コレクションの樹、36年目の春 —新収蔵品を中心に—」

令和以降に収蔵した18作家の作品を、開館当初収蔵した作品とともに公開します。一本の樹が育つように体系的に収集されてきたコレクションの歴史を振り返り、その展望を皆さんと考える機会とします。

■期間 開催中～6月28日

【問い合わせ】美術博物館 ☎38-5432 / FAX 38-5434 / ✉ashiya-bihaku@shopro.co.jp (〒659-0052 伊勢町12-25) 【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) 【休館日】月曜日(祝日の場合は、その翌日) 【観覧料】一般800(640)円、大高生500(400)円、中学生以下無料※( )内は20人以上の団体料金 ※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの方とその介護の方は各当日料金の半額

### 企画展関連イベント

## 美術博物館のコレクションを考える座談会

開館準備室時代から今日まで、美術博物館のコレクションが歩んだ35年+αの時間を振り返るとともに、次世代へ向けてコレクションをどう守り、活用していけるかを、市長・学芸員・市民の皆さんと一緒に楽しく考えたいと思います。

■日時 6月28日(日)午後2時～3時30分 ■会場 講義室 ■対象 先着60人 ■講師 高島市長・美術博物館学芸員他 ■料金 要観覧料 ■申し込み 6月2日正午～6月21日午後5時までにホームページの申込フォームで。定員に達し次第受付終了。



申込フォーム



山村幸則《芦屋体操第二 芦屋公園》2016年

## 谷崎潤一郎記念館の催し



ホームページ

### 谷崎生誕記念 第40回 残月祭 荒俣宏 講演会 「幼な子の明治 谷崎が観たまぼろし」

作家谷崎の「原光景」ともいえる、東京での幼年期の心象風景。大都会東京のその頃の暮らしとご自身の経験を通じて、谷崎作品を捉え直します。

■日時 7月26日(日)午後2時～3時30分(開場1時) ■会場 ルネサンス クラシックス芦屋 ルナ・ホール ■定員 600人 ■講師 荒俣宏氏 (作家) ■料金 2,000円(前売り1,800円)

■申し込み 【チケット販売】谷崎潤一郎記念館・大和昭文堂・Belle Pot あしやまたは、氏名・住所・電話番号・参加人数を電話・ファクス・Eメールで。振込方法をお知らせし、入金確認後、前売券を発送。



荒俣宏氏

【問い合わせ】谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852 / FAX 38-3244 / ✉ashiya-tanizakikan@shopro.co.jp (〒659-0052 伊勢町12-15) 【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) 【休館日】月曜日(祝日の場合は、その翌日) 【観覧料】一般500(400)円、大高生300(240)円、中学生以下無料※( )内は20人以上の団体料金 ※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの人とその介護の人は各当日料金の半額

### 夏の特設展「翻訳本の海を渡れ ～美しき外国版谷崎書籍～」

ユニークで斬新なデザインの、谷崎作品翻訳本の数々を展示。そこに表れた「日本」や「谷崎潤一郎」のイメージを読みとる。

■期間 6月13日～9月6日

### 関連講座 学芸員が語る夏の特設展

■日時 7月12日(日)午後2時～3時 ■定員 20人(要予約) ■講師 井上勝博(当館学芸員) ■料金 要観覧料



英語版『猫と庄造と二人のおんな』(1988年刊)

### ロビー展示 ZUVALANGA(ズワランガ)作品展 African Wire & Beads Art～ビーズに宿る野性美～

ワイヤーとビーズが紡ぐのは、アフリカに生きる生命の野性美。ビーズが生む光と影の中に、力強さと儚さが静かに宿ります。日本人アーティストユニット、ZUVALANGAによる世界を、ぜひ体感ください。



カメレオンのビーズアート

■期間 & 内容 【ロビー展示】6月13日～8月2日【ギャラリートーク】6月21日(日) 午後2時～ ■定員 30人(要予約) ■出演 ZUVALANGA (Erika & Ryohei Kitamado) ■料金 要観覧料

## 市内の文化財案内 Vol.14

### 芦屋市指定文化財 親王寺所蔵考古資料一括③ せきたい 石帯

打出町の阿保山親王寺が所蔵する「親王寺所蔵考古資料一括」のうち、石帯を紹介します。石帯は、古代の役人が身につける石製の飾りが付いた腰帯(銚帯)です。親王寺所蔵の石帯は平安時代のもので、阿保親王塚古墳の東側にあった「四ツ塚」と呼ばれる4つの塚のいずれかから出土したものです。※公開はしていません。



問い合わせ 国際文化推進課 ☎38-2115



ホームページ